

第2学年 国語科学習指導案

対 象 2年2組 男子17名, 女子16名 計33名

指導者 下村 智徳

1 単元名 人物像の変化を捉え、メロスについての考えを語り合おう

教材名 主教材 走れメロス (光村図書 国語2)

2 単元について

(1) 生徒について

本単元に関わる、既習事項について事前アンケートを行ったところ、次のような結果となった。

文学的文章(小説)を読んで、登場人物の性格や人柄を想像するのが得意だ。	得意 6% (32人中 2人) どちらかという得意 33% (32人中 11人) どちらかという苦手 33% (32人中 15人) 苦手 9% (32人中 3人)
文学的文章(小説)を読むときに、文章中のどのような表現に注目しながら読んでいるか。	人物同士の会話に注目し、話の内容を考えながら読んでいる。 情景描写、会話文。 主人公などの気持ちに変化が見られる一言。
文学的文章(小説)で、どのような人物に魅力を感じるか(興味を持つか)。	弱い人、個性が強い人、何事にも一生懸命、自分と似ている、自らのやりたいことに迷いが無い人、苦勞する人、努力している人物、他の人のために頑張っている人

本単元では、自分の考えを語り合うという言語活動を設定した。文章中の描写に注目することで人物像の描かれ方やその変化に気づき、自分の考えを言語化する力を付けさせたい。

(2) 教材について

本単元に関わる既習事項は、「読むこと」の指導事項ウ「場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること」である。具体的には、小学校6年生で『カレーライス』、『やまなし』、『海の命』が取り上げられており、登場人物の気持ちを読み取ったり、題名に込められた意味や作品世界に迫ったりする学習をしてきた。中学校に入学してからは『花曇りの向こう』、『星の花が降るころに』で、場面の展開や描写からそれぞれの人物がどのように描かれているかを捉える学習をした。また、『少年の日の思い出』、『アイスプラネット』では、登場人物同士が互いに抱く印象や感情に注目した読み取りを行った。

本単元を中心とする指導事項として、読むことイ「文章全体と部分の関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること」を取り上げる。既習を踏まえ、描写から心情や性格を読み取り、その変化を踏まえた上で人物像を語る活動を通して、読みを深めさせたい。また、3年時の「文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること」に繋げていきたい。

(3) 指導について

本単元では、「文章全体と部分の関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること」を学習のねらいとする。そのために、「メロスについての考えを語る」ことを言語活動として位置付ける。

『走れメロス』の作品の中では、メロスと王という二人の人物が、共に変容していく。そこでは、人間の心が状況と関係によって変化していくものであることが語られ、人の内面が周囲との関わりの中で形成されていく様子がドラマチックに描かれている。特に、メロスは、疲れによって一度諦めかけるという経験を経て、「単純な男」から思索をもつ人物に変容した。

どの場面でもどのように人物の内面が変容したかを捉えさせたいが、その際、漠然とした読み取りで内面の変容を捉えるのではなく、描写を根拠として示し、そのうえで、自分の考えたことを言語

化させたい。「語り合い」を前提とすることで、相手に具体的に伝わる表現を用いて自分の考えをもつことができるようになると考える。

3 単元の見目

(1) 国語への関心・意欲・態度

物語の構成、場面、登場人物について理解し、自分の考えをもとうとしている。また、語り合いを通じて自分の考えを深めようとする。

(2) 読むこと

文章全体と部分の関係、描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てることができる。

(3) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

意味のわかりにくい語句や印象に残った語句について意味を調べたり、作品の中での効果について自分の考えをもったりできる。

4 指導の評価と計画

次	時	学習内容	国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
小6		登場人物の気持ちを読み取る。題名に込められた意味や作品世界に迫る。	登場人物の気持ちを読み取り、自分なりの考えをもっている。	登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えることができる。	文章の中での語句と語句との関係を理解している。
中1		展開や描写から心情の変化に迫る。登場人物同士が互いに抱く感情や印象に注目して読み取る。	登場人物の心情の変化を読み取るために、文章中の表現や場面の展開に注目して読んでいる。	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容の理解に役立てることができる。	多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもっている。
一	1	「走れメロス」を読み、初発の感想を書く。	作品に関心をもち、感想を書き表そうとしている。	印象に残った点を具体的に挙げるができる。	意味のわかりにくい語句を調べ、理解している。
二	2	本文を場面ごとに分け、構成を理解する。	表現に注目して、構成を捉えようとしている。	時間や場所を表す言葉を見つけ、構成を捉えることができる。	意味のわかりにくい語句を調べ、理解している。
	3	メロスの行動を追い、場面ごとの心情を捉える。	メロスの心情が読み取れる表現を文章中から探そうとしている。	描写を根拠として、メロスの心情をまとめることができる。	印象に残った語句の、意味や使い方を理解している。
	4	王の変化を捉えて、王についての考えを語り合う。	語り合いの目的や意義を理解しようとしている。	王の人物像の変化を捉えることができる。	印象に残った語句の、意味や使い方を理解している。
	5 【本時】	メロスの変化を捉えて、メロスについての考えを語り合う。	語り合いを通じて、自分の考えを深めようとしている。	具体的な描写を挙げながら、メロスの人物像の変化を捉えることができる。	印象に残った語句を挙げ、作品の中での効果について自分の考えをもっている。
三	6	自分で「走れメロスにおける〇〇」というテーマを決め、語り合う。	語り合いを通じて、自分の考えを深めようとしている。	テーマについて、描写と関連付けた自分の考えをまとめることができる。	印象に残った語句を挙げ、作品の中での効果について自分の考えをもっている。
中3		登場人物の背景や文章の中の細かな表現に注目して、人物像を深く読み取る。	文章の中から、注目したい表現や語句について、自分なりの考えをもっている。	展開や場面、人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てることができる。	語彙に関する知識を広げ、その使い分けに注意し、語感を磨こうとしている。

5 本時の指導

(1) 目標

具体的な描写を挙げながら、メロスの人物像の変化を捉え、それについて自分の考えをもつことができる。

(2) 評価規準

評価の観点	評価規準
国語への関心・意欲・態度	語り合いを通じて、自分の考えを深めようとしている。
読む能力	具体的な描写を挙げながら、メロスの人物像の変化を捉え、それについて自分の考えをもつことができる。
言語についての知識・理解・技能	印象に残った語句を挙げ、作品の中での効果について自分の考えをもっている。

(3) 展開

段階	学習活動	●指導上の留意点 ◎評価
導入 5分	1 前時の想起	●王の人物像について、どのような考えを語り合ったか想起できるようにする。
	2 課題の確認	
展開 40分	メロスに対する自分の考えを、本文中の表現を根拠にして語ろう。	
	3 課題の解決 (1) モデルを分析する。 (2) 注目できそうな表現にどのようなものがあるか確認する。 (3) ワークシートの形に合わせて、自分の考えをまとめる。	●モデルを分析して、課題の解決方法が前時と同様との見通しをもてるようにする。 ●地の文、会話文、比喩表現、情景描写、など、既習事項を活用できることを確認する。 ◎本文中から言葉を抜き出している。 ◎メロスの人物像の変化を捉えている。 ◎自分の考えをまとめている。
	<p>【ワークシート 例1】</p> <p>○根拠となる表現[P204 L19] 「間に合う、間に合わぬは問題でないのだ。人の命も問題ではないのだ。私は、なんだか、もっと恐ろしく大きいもののために走っているのだ。」</p> <p>○メロスの変化 諦めかけ、何もかも嫌になった弱いメロスが、自信を取り戻し、正義感あふれる力強い男に戻っている。</p> <p>○自分の考え あんなにまっすぐで良い人間だったメロスが、困難に負けて、悪い人間になってしまうのだと不安になったが、立ち直り、以前よりも更に強く正しい人間に成長したような気がして、自分の気持ちも盛り上がった。</p>	

	<p>【ワークシート 例2】</p> <p>○根拠となる表現[P201 L8]</p> <p>ああ、できることなら私の胸を断ち割って、深紅の心臓をお目にかけてたい。愛と真実の血液だけで動いているこの心臓を見せてやりたい。</p> <p>○メロスの変化</p> <p>何が何でも正義を貫こうとする意志の強いメロスだが、試練の数々に心身がぼろぼろになったことで、ついには目の前の壁を諦め、言葉ばかりを並べようとする人間になってしまう。</p> <p>○自分の考え</p> <p>メロスのようなものすごく正義感の強い人間でも、弱ってしまい心が負けそうになってしまうこともあるものなんだな、と思った。ただ、前半の正義感の強さが印象的な分、この場面では言っていることが言い訳のように聞こえてしまうな、と思った。</p>	
	<p>(4) グループ内で、考えを語り合う。</p> <p>(5) 学級全体で交流する。</p>	<p>●観点に注目しながら、他者の考えを聞かせる。</p> <p>●本時の課題の達成度の検証の場とする。</p>
<p>終末 5分</p>	<p>4 振り返り</p> <p>【振り返り 例】</p> <p>根拠となる表現は、気になるところがたくさんあって迷ったけど、一か所決めて、自分なりの考えを書くことができた。自分が選んだのは、一度心が折れたメロスが立ち直る場面だったけど、前向きな気持ちから心が折れそうになる場面についても考えられそうだな、と思った。</p>	<p>●2～3名に発表させる。</p>
	<p>5 次時の確認</p>	

(4) 板書計画

